

基盤的生産技術研究会

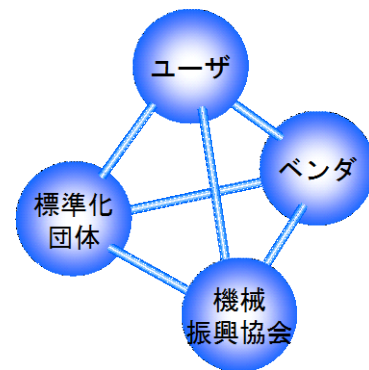
標準技術活用ビジネス小研究会

● 目的

- 業種毎に策定されがちな標準技術を連携活用し、当所や各標準化団体の研究成果、および参加メンバの関連技術や製品を相互に活用することで、参加メンバにおける標準技術活用ビジネスの支援をします。

● 活動内容

- 各標準化団体とも連携して、模擬工場などを利用した各研究成果や技術の相互活用方法の研究、成果の展示会出展、および成果を教材としたセミナーを実施します。

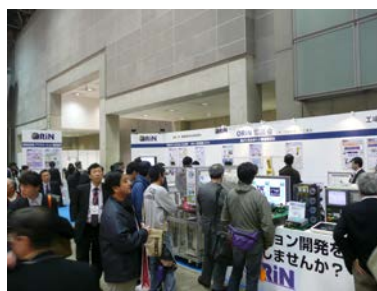


研究会のコンセプト

● 活動イメージ



模擬工場での実験



展示会出展



セミナー実施

● セミナー実施例

・ 標準技術の工作機械適用セミナー

(小研究会主催、ORiN 協議会協賛)

2007年1月19日 (於機械振興会館) : 49名参加 (定員25名)

2008年1月18日 (於当研究所) : 24名参加 (定員10社各社2名)

・ ORiN 技術セミナー

(ORiN 協議会主催、小研究会協賛)

2008年1月23日 (於当研究所) : 20名参加 (定員10社各社2名)

・ IT活用によるNC加工と工作機械の稼動監視実習セミナー

(経済産業省所管 日本機械学会・東洋大学工学部主催)

2007年3月26～27日 (於当研究所) : 29名参加 (定員10社各社2名)

2007年9月27～28日 (於当研究所) : 24名参加 (定員10社各社2名)



当所 研修実習室と加工実験室を利用したセミナー

●メンバリスト

【基盤的生産技術研究会 標準技術活用ビジネス小研究会】

○技研特別会員メンバ（8社）

アドー・ジャパン	パルステック工業
ケー・ティー・システム	日本ユニシス・エクセリョーションズ
ソフィックス	ルクシオンサイエンス
高崎共同計算センター	松浦機械製作所

○共同研究等実施団体（1大学、4団体）

東洋大学 工学部
OR i N協議会
製造業XML推進協議会
FAOP XML情報連携モデル専門委員会
FAOP ネットワークを活用したものづくり支援サービス専門委員会

【工作機械内衝突防止システムの実用化に関する研究会】

アドー・ジャパン
パルステック工業
ブルームLMT
ソフィックス
フジ
機械振興協会 技術研究所



本システムは一般財団法人 機械振興協会 技術研究所が、

競輪の補助により実施した研究成果の一部です。

お問い合わせ先： 企画管理室（担当：木村利明）
TEL：042-475-1155 FAX：042-474-1980
kimura@tri.jspmi.or.jp

